

神の力の込められたハンカチを持って中東へ～

全世界の民を救いだけでなくまことの信仰の道へと導いている万民中央教会が中東で三回のハンカチ集会を行った。

打ち傷を負って血を注ぎ出された摂理

この地上に来られたイエス様が打ち傷を負って血を注ぎ出されたことは私たちのすべての病氣とわずらいを贖おうとする限りない愛だった。

支教会9月スケジュール

答えと祝福のチャンス、万民夏のキャンプ！

これまで万民夏のキャンプを通して驚くべき神の力あるわざを体験した聖徒の証しを紹介して、神に栄光を帰す。

「神の力あるわざ、本当に驚くばかりです」
再創造の神の力で重度認知症が正常になり、エイズがいやされ、脳出血が完全にいやされた聖徒たちの幸せな証し。

万民ニュース

第178号 2017. 8. 27.

MANMIN NEWS

TEL: 82-2-818-7063

www.manmin.org

聖潔の福音と伴うしるしで変化の流れ起きる！

中東「アブダビ・ドバイ・エジプト」ハンカチ集会



聖霊の力で地の果てにまで主の証人になろうと努めてきた万民中央教会は、イスラム教徒が国民の90%以上である中東にまで活発な福音宣教を行っている。

アジアと中東に送出しているイサクテレビによる放送宣教をはじめ「2000年パキスタン連合大聖会」以降、持続的な宣教が行われ、中東で活動しているパキスタン系牧会者にイ・ジェロク牧師の行う神の力あるわざが広く伝えられ、中東宣教が加速化している。最近キル・テシク牧師(テジョン万民教会担任)が中東で三回のハンカチ集会を導いて、生ける神に大いに栄光を帰した。

7月7日(金)午後、最初の集会がアラブ首長国連邦の首都アブダビの「いのちの水教会」(担任ヨナス・セガイェ・ゲブリユオールドゥ牧師)で600余人が参加して行われた(写真1,4)。ゲブリユオールドゥ牧師は2015年、本教会の創立33周年記念礼拝に参加し、堂会長イ・ジェロク牧師と会って大いに恵みを受け、2016年、キル・テシク牧師を講師にハンカチ集会を開催し、この時、多くのい

やしのみわざが現れた。

講師キル・テシク牧師は「世界の始まる前から隠されていた奥義」(第一コリント2:6～9)という説教をし、しばらく悔い改めの時間を持った後、堂会長イ・ジェロク牧師に祈りを受けて神の力が込められたハンカチ(使徒19:11～12)でいやしの祈りをした。7年間メガネなしでは見えなかったがよく見えるようになり、慢性胃炎がいやされ、片耳が聞こえなかったが聞こえるようになるなど、多くの聖徒がいやされて証しをした(写真7)。

二回目の集会は同日夕方、アラブ首長国連邦の最大都市ドバイの「王のリバイバル教会」(担任マンジュール・バルカット牧師)で300余人が参加して行われた(写真3)。キル牧師は「答えられる秘訣」(ヨハネ5:8～9)を取り次いだ後、ハンカチで祈って多くの聖徒がいやされた。バルカット牧師は「2000年イ・ジェロク牧師招へいパキスタン連合大聖会」をきっかけに万民教会の働きを知り、協力教会になりたいと願ってきた。

三回目の集会はエジプトのカイロに移動して、7月9日(主日)夕方、ペンテコステ教団所属「シュブラ・ペンテコステ教会」(担任セム・ハナ牧師)で200余人が集まって主日礼拝とハンカチ集会として行われた。キル牧師は「イエスがなぜ私たちの救い主であるのか」(ローマ5:8)を伝えた後、ハンカチで病人のために祈った(写真2,5)。6か月間杖なしでは歩けなかった聖徒がいやされて、杖を捨てて聖殿を歩き回って神に栄光を帰し、難聴の聖徒がいやされ、右の腕と足が麻痺して10年以上手に何も握れなかった聖徒がいやされてマイクを握ってみせ、喜びながら証した(写真6,8)。

この日、集会に参加したペンテコステ教団のミレド・ユセフ牧師は「2014年、キル・テシク先生が導かれたセミナーの時、妊娠できなかったイスラム教徒の女性がハンカチの祈りを受けてみごもって女の子を出産し、元気に育っています」という幸せな知らせを伝えた。

エジプト・ペンテコステ教団総会長ア

テップ・フォエドゥ牧師は「神の力あるわざと聖徒の変化といやしを目撃しました」と述べ、再度の訪問を要請した。副総会長エフライム・ハナ牧師は「神様のご臨在が感じられたし、聖霊の油注がれたいのちのみことばを聞いて感動し、変えられる祝福をいただいた」と、キル牧師と宣教チームに感謝の意を伝えた。

また、7月10日(月)にはエジプト・ペンテコステ教団の牧会者と、12日(水)にはカイロ居住の万民ファンデーション(設立者アジズ・モルガン牧師)の牧会者との話し合いがあった(写真9,10)。彼らは聖潔の福音だけがエジプトを変えさせることができるという確信のもと、いのちのみことばと神の力あるわざがエジプトの隅々にまで伝えられるように堂会長イ・ジェロク牧師の説教、著書と多様なメディアを提供している。

聖潔の福音と伴うしるしで中東の牧会者と聖徒に巨大な霊的な変化の流れを作ってくださった三位一体の神に、すべての感謝と栄光をお帰しする。

打ち傷を負って血を注ぎ出された摂理



堂会長イ・ジェロク牧師

「そして自分から十字架の上で、
私たちの罪をその身に負われました。

それは、私たちが罪を離れ、
義のために生きるためです。

キリストの打ち傷のゆえに、

あなたがたは、

いやされたのです。」

(第一ペテロ2:24)

十字架の愛で人間の救いの道を開いてくださったイエス様は人となってこの地上に来られて、あらゆる苦しみにあわれた。それなら、イエス様が打ち傷を負って血を注ぎ出された摂理は何だろうか。

1. 打ち傷を負って血を注ぎ出されたイエス様

イエス様は残酷な十字架刑にあわれる前に、全身にむちを打たれて、骨が見えるほどひどい打ち傷を負って、多くの血を流された。がっしりしてよく訓練されたローマの兵士がむちを振り回せば、体に巻きついて、端についている鉛の塊が肉を破って体の中に食い込み、再びむちを手繰り寄せるとき、肉がくっついて落ちる、ぞっとする刑罰を受けられたのだ。

このようにイエス様が数えきれない

ほどむちで打たれて大きい苦しみを受けられ、血を注ぎ出された理由は何だろうか。〈イザヤ53:5後半節〉に「彼の打ち傷によって、私たちはいやされた。」とあるとおり、すべての病気の問題を解決して下さるためだった。

〈マタイ9:2〉で、イエス様は中風の人をいやす前に「あなたの罪は赦された」と言われる。〈ヨハネ5:14〉には「…見なさい。あなたはよくなった。もう罪を犯してはなりません。そうでないともっと悪い事があなたの身に起こるから。」と言われ、悔い改めて罪が赦されていやされたとしても、再び罪の中に生きれば、以前よりもっと悪い事が身に起こるということを教えて下さる。

このように病気の根源は罪によるものであり、血を注ぎ出すことがあってこそ罪が赦されるので(ヘブル9:22)、イエス様が何の罪もなく打ち傷を負って血を注ぎ出して下さったのだ。

2. 打ち傷を負われたイエス様を心に信じて口で告白してこそ

〈第一ペテロ2:24〉に「キリストの打ち傷のゆえに、あなたがたは、いやされたのです。」とあるとおり、イエス様が打ち傷を負われて血を注ぎ出されたことを心に信じる人はこれ以上わずらいや病気で苦しむ理由がない(マタイ8:17)。

時々「私は弱くて罪を犯す時もあった、完全にみことばどおり生きることは大変だ」と言う人々がいる。〈箴言18:21〉に「死と生は舌に支配される。どちらかを愛して、人はその実を食べる。」とある。いやしの主を信じる人はどんな状況でも「神様の恵みによって健康で、聖霊に満たされている」と告白する。そうする時、神の恵みが臨んで強くされ、疲労にも十分に打ち勝って、不可能が可能になるのだ。

私たちがいやされようと祈りを受ける時も「祈りを受けたから良くなると信じます」でなく「もう良くなったと信じます」と告白するとき、神が信仰のとおり働いて下さる。ある人は「相変わらず痛いのに、良くなったと言うのは嘘ではないですか」と質問することもあるだろう。しかし、霊の信仰が何か知っているならば、答えがわかる。

〈ヘブル11:1〉に「信仰は望んでい

る事がらを保証し、目に見えないものを確信させるものです。」とあるとおり、信仰は目に見えないものを信じて望むとき、目に見えるようになるのである。そうかといって、心に信じられもしないのに、口先でだけ信じますと告白しなさい、と言っているのではない。心に信じられる信仰を口で告白するとき、確かなものとして現れる、ということである。

「神の力で病気とわずらいが離れた」と心で信じて口で告白すれば、その信仰のとおりいやしの主が創造主なる神の力で働いて下さる。しかし、いやしの主を信じられなければ、心で「まだ良くなっていない」と思っているから相変わらず痛いのであり、否定的な思いによって神のみわざを体験できないのだ。

3. 打ち傷を負われたイエス様を信じると言いながらもいやされない理由

それでは、イエス様が打ち傷を負って病気を贖って下さったことを信じると言いながらも、相変わらず病気で苦しんでいる理由は何だろうか。いくら心に信じて口で告白するとしても、神の義を追い求めないならば、いやされることができないからである。

〈出エジプト15:26〉に「そして、仰せられた。『もし、あなたがあなたの神、【主】の声に確かに聞き従い、主が正しいと見られることを行い、またその命令に耳を傾け、そのおきてをことごとく守るなら、わたしはエジプトに下したような病気を何一つあなたの上に下さない。わたしは【主】、あなたをいやす者である。』」とある。

ここでエジプトとは霊的に「世」のことを言い、出エジプト当時、エジプトに下ったすべての病気が「世のすべての病気」を総称している。誰でもみことばをよく聞いて「神が正しいと見られること」を行って「神の命令」を守り行えば、どんな病気にもかからない。ひよっとして病気にかかったとしても、悔い改めて立ち返れば、いやして下さるのである。

ただし、自分が正しいと見ることを行うのではなく、神が正しいと見られることを行わなければならない。ところが、人によってその正しいことが違う。生ま

れて育ちながら見て聞いて学んだことが違い、育ってきた環境と価値観が違うからである。Aという人が正しいと思うことがBという人のほうでは正しくないこともある。したがって、真理そのものであられる神のことばを基準とすべきであり、神が正しいと言われたことがまことに正しいのである。

たとえば、外で遊んでいた子がたたかかれて家に入って来れば、ある親はしゃくに障って相手の子の家に行って問い詰めたりもする。しかし、神が正しいと見られることは「右の頬を打たれば左の頬も向けなさい。平和を追い求めなさい。敵をも愛しなさい」ということである。神が正しいと見られることを追い求めれば、当座は損をするようでも、結局は神が認めて高くして下さる。

ある人は「神様の命令をどうやって全部守るのですか」と言うが、神の命令を守り行うのは決して難しいことではない。「助け主聖霊様が助けて下さって、神様が恵みを下さって強くして下さるから、十分できる」と信じて行えば、信仰のとおり働いて下さる。神を愛して天国の栄光と報いに目を向けるならば、十分に命令を守ることができるのだ。

もし「私は捨てなければならぬ罪があまりにも多いのに、いつ全部捨てるのだろうか」と思うならば、一番捨てるのが難しい罪を集中的に祈りながら断食して捨てるように。まるで大きい根を引き抜けばひげ根も一度に抜けるように、残りの罪も簡単に捨てることができる。このように罪を捨てて闇から出て来て光の中を歩めば、神との間を隔てている罪の壁が壊され、信じられる信仰が臨んで神のみわざを体験できる。

愛する聖徒の皆さん、

イエス様が打ち傷を負って血を注ぎ出されたことによってすべての病気とわずらいを贖って下さった。もういやしの主を見つけたので、すべての病気が完全にいやされることはもちろん、神の命令を熱心に守って行うように。そして、不可能のない神にすべての事についてより頼んで思う存分栄光を帰されるように、主の御名によって祈る。

9月支教会スケジュール

9月24日(日)	舞鶴万民教会	リバイバル癒し聖会(講師:キム・マルコ牧師)	9月24日(日)	名古屋万民教会	癒しの集い(講師:時國みや子牧師)
9月24日(日)	大阪万民教会	リバイバル癒し聖会(講師:キム・モニカ牧師)	9月27日(水)	飯田万民教会	権能いやし聖会(講師:柳 スンギル牧師)

万民ニュース

Japanese

発行人: イ・ジェロク
編集者: ピン・グンソン
www.manmin.org/Japanese
www.manminnews.com
編集発行: 万民中央教会
〒08389 韓国ソウル市クロ区デジタル路26キル29
TEL: 82-2-818-7063 FAX: 82-2-818-7048

「再創造する神の力あるわざを体験しました！」



万民夏のキャンプ

毎年8月の第一週に開催される「万民夏のキャンプ」に参加してエイズ、うつ病、心臓マヒ、脳出血、認知症がいやされ、失明した目が見えるようになるなど、驚くべき神の力あるわざを体験した韓国と海外の聖徒の証しの一部を紹介して三位一体の神に栄光を帰す。

「うつ病がなくなり、意識不明から目が覚め、人生に希望いっぱいです」

69歳、インド・チェンナイ万民教会
ジャスワントゥ・シン聖徒



私は数年前に妻が亡くなってうつ病と呼吸困難で苦しみのうちに生きていました。また、心臓手術の後遺症で15年間薬を服用していたのですが、2016年8月2日(火)、症状が深刻になって入院しました。

翌日には集中治療室に移されるほど容態が急に悪化して、長女が「万民夏のキャンプ」参加のために韓国におられた担任ハン・ジョンヒ牧師先生に、堂会

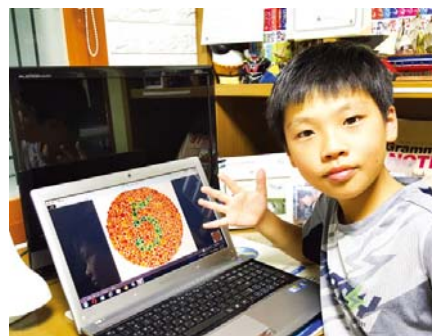
長イ・ジェロク牧師先生の祈りを受けていただきたいとお願いしました。けれど、堂会長先生は祈りの家におられて、ハン・ジョンヒ先生は祈りを受けられなかったそうです。

ついに8月7日主日早朝、私は心臓マヒを起こして意識を失ってしまいました。ところが驚くべきことに、ハン・ジョンヒ先生が私の名前を手の平に書いて、信仰によって堂会長先生と握手できたのですが、まさにその時、私が目を覚ましたのです。私は直ちに一般病室に移され、その翌日に退院できたし、うつ病はもちろん不眠症までなくなったのです。ハレルヤ！

2017年1月には孫のショーン(11歳)が鼻骨が育つ奇病を、堂会長先生の時間と空間を超えた祈りを受けていやされました。私は堂会長先生に感謝し「2017年万民夏のキャンプ」に参加して証しました。

「医学的に治療不可能な色弱がいやされました」

13歳、韓国マサン万民教会
チョン・ジョンウ君



2016年5月、僕は眼科検診の結果、色弱と言われました。このために将来は航海士、航空機の操縦士、医師などの職種は選べないという話を聞いたら、ちょっと心配になりました。でも、僕はいやされ

ることができる万民夏のキャンプがあるから感謝だと思って、両親、弟と一緒に答えられよう信仰によって祈りながら備えました。

8月8日、キャンプ初日、堂会長イ・ジェロク牧師先生が「いやしの祈り」をされたとき、目に手を当てて祈りを受けました。一瞬、講壇にある照明がはっきり見えて、いやされたと確信して、急いでスマートフォンを取り出して色弱テストをしました。すると前ははっきり見えなかった数字や文字が鮮明に見えたのです。ハレルヤ！

現在、僕は子ども教会学校の会長として使命を果たしています。手本になって神様に栄光をお帰したいです。

「体育大会の練習をして回腸炎がいやされました」

61歳、韓国3大大24教区
イ・ヘスク執事



2016年7月末、右の下腹に痛みを感じました。堂会長先生の電話自動音声でいやしの祈りを受けたら、痛みが和らぎました。私は万民夏のキャンプ体育大会を控えて3大大教区の大玉ころがしの選手に選ばれたので、8月2日、体が重かったのですが、他の選手と一緒に練習しました。

8月3日(水)早朝、右の下腹にひどい痛みが感じられて、全く眠れませんでした。病院に行ってCT撮影をした結果、お医者さんは回腸炎という診断を下しました。盲腸のそばにある回腸の炎症がひどくて、膿がたくさんたまって周りの他の臓器が見えないくらいなので、腹膜炎か敗血症が起こるケースがある、早く手術をしなければ、と言いました。お医者さんは急いで次の日

に手術を決めましたが、私は「なぜ病気になったんだろうか」と考えてみると、癖のように不平を言う姿が思い出されました。それで神様の前に徹底的に悔い改めると、心がとても軽くなりました。その日も私は体育大会の練習をした後、家に帰って堂会長先生の祈りを受けて眠りにつきました。

8月4日(木)朝、起きて下痢をしました。緑色の便が出て来ました。それ以後痛みがなくなって、全身が非常に軽くなりました。病院で検査してもらって「回腸炎の症状がなくなったので手術する必要がありません！」という確かな答えを聞いたのです。ハレルヤ！

「失明した左目がいやされて人生に楽しみを見つけました」

52歳、韓国1大大4教区
パク・サンヨン聖徒



私は1990年7月、交通事故で脳にひどいけがをして、大手術を受けました。これによって脳病変による障害4級と判定され、左目の視力を完全に喪失して、光さえ見られませんでした。それでしょっちゅうぶつかったり、運転すると左のバックミラーが見えなくて事故も何回か起こしました。

ところが2016年8月8日、万民夏のキャンプの初日、本当に驚くべきことが起きました。キャンプ場のムジュ・トギュサン・リゾートに遅く到着した私は教育場のジャンピングパークまで上がれなくて、スマートフォンでGCN(世界キリスト教放送ネットワーク)の生放送で堂会長先生のいやしの祈りを受けました。まさにその瞬間、左目がスーッとした感じと

ともに明るくなって、それ以後光を感じてきたし、人の動きも見られるようになったのです。ハレルヤ！

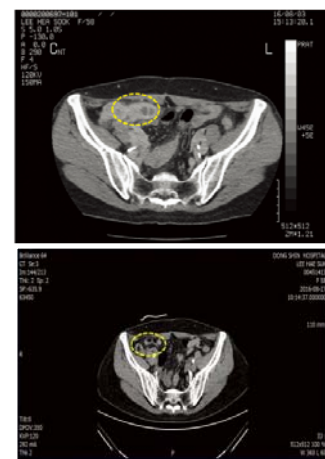
しばらくして9月には左目の矯正視力が0.15に、今年2月には0.2までになり、ますます好転していることが確認できました。

これだけではなく、私は脳の手術後遺症でまともに眠れなくて、ゾルピデム(睡眠薬)を数年間服用しなければなりません。副作用もあってやめようとしたのですが、依存症になってなかなか断ち切れませんでした。薬を飲まなければ寝つけないし、悪夢を見て恐怖を感じるなど神経的な現象が現れたりしました。

ところが、キャンプを行って来た後からは、ゾルピデムを服用しなくてもぐっすり眠れるようになったのです。ハレルヤ！

もう私は左のバックミラーも見えるし、第一種運転免許も取って運転できます。また、よく眠れるので、不本意ながら周りの人に神経質に接していた姿もなくなりましたし、元気で若々しく生きていけるので本当にうれしいです。すべての感謝と栄光を神様にお帰します。

CT撮影



◀ 祈りを受ける前
回腸の炎症がひどく
腸壁が肥厚して周りに
膿がたまっている

◀ 祈りを受けた後
炎症がなくなって
肥厚していた腸壁が
正常に回復

「重度認知症で苦しんでいた父が正常になりました」



35歳、台湾万民教会
チュイスン聖徒

2013年2月、私は自由奔放に生きていて台湾万民教会に出席するようになり、天国と地獄があることを確信した後、何としてでも祈って変えられようと努力しました。また、時間があつたら福音を伝えていたら家庭が福音化されて、アレルギー性眼膜炎がいやされるなど、いろいろと神の力あるわざを体験しました。

そんな2016年6月27日、父が目あまり合わせなくなると、次の日から怒りっぽくなって服も着られないなど、おかしい言葉と行動を続けました。7月20日、病院診断の結果、重度認知症でした。家族が二十一日ダニエル徹夜祈禱を定めて断食し、いやしの祈りを受けた後、父はイライラも減って次第に安定しました。

私は「2016年万民夏のキャンプ」に

出席したついでにソウルに行って、父の写真と病名を講壇に上げて、8月7日主日大礼拝の時、堂会長イ・ジェロク牧師先生の祈りを受けました。

神様は時間と空間を超えて働いてくださいました。礼拝後、母に電話してみると、それまで食事もしないで眠ってばかりいた父が午後から活動をして、普通に食事をしたということです。

翌日の8月8日、父は台湾でインターネットで万民夏のキャンプに参加して祈りを受けましたが、その後記憶力がよみがえって、以前の症状も全部なくなりました。ハレルヤ！

感謝なことに9月20日、病院診断の結果、完全に正常でした。父は今でも元気に信仰生活を熱心に行っています。驚くべき神の力を体験させてくださった神様に感謝と栄光をお帰しし、祈ってくださった堂会長先生にも感謝します。

病院診断書



不治の病、認知症と判定されたが(左)、祈りを受けた後、CDR点数が1点で認知症の所見が見られないと判定(右)。

「急性脳出血がいやされて 第二の人生を送っています」

55歳、韓国2大大12教区
キム・ジニ勸士



2016年7月31日(主日)、突然力がスーッと抜けて、右側の体の感覚が若干鈍くなったような感じがしました。時間の都合がつかなくて8月1日(月)夜11時頃、やっと確認のためボラメ病院の救急室に行きました。CT撮影の結果、脳出血でした。

お医者さんは「30時間が経過して薬物治療や手術もできないし、急性だから、また脳に出血や問題が起きれば大変です」と言い、私はひと晩集中治療室で検査を受けなければなりません。でも私の心は安らかで感謝だけでした。

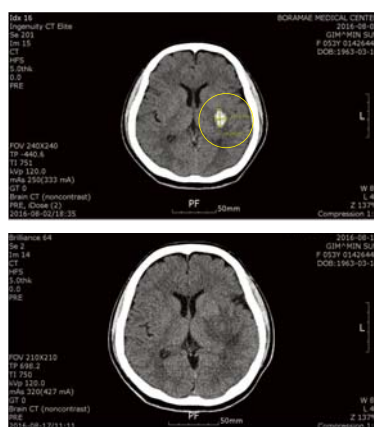
8月2日(火)朝、お医者さんは「こんな状態なら医学的には正常でないはずなのに、何ともないですね」と驚いて、私は一般室に移されました。3日(水)には、幸いに祈りの家から帰って来られた堂会長イ・ジェロク牧師先生の前に行って祈りを受けられたし、特別賛美のために祈りも受けました。

4日(木)、MRI撮影の結果、相変わらず出血がある状態でした。ところが、脳出血の患者に現れるはずの反応

が一つも私に現れないから、お医者さんは非常に不思議がりました。私が翌日、特別賛美があつて歌を歌うと言うと、お医者さんはびっくりして「絶対に歌だけはいけません。脳圧が上がってまた出血が起これば、その時は死に至ることがあります」と切に引き止めました。でも5日(金)、私はいやしてくださる神様を信じて、特別賛美のために退院しました。そして金曜徹夜礼拝の時、神様の恵みによって特別賛美を無事に終えました(左写真)。

8月8日(月)、万民夏のキャンプに参加した私は初日、いやしの集会の時、堂会長先生の祈りを信仰によって受けました。その後17日(水)、CT撮影の結果、出血がきれいに吸収されたし、体のすべての機能も不思議なくらい正常だというお医者さんの話を聞くことができました。ハレルヤ！

CT撮影



◀ 祈りを受ける前
左大脳核に
2 cm大の出血が
見えている

◀ 祈りを受けた後
血腫がなくなる。

「エイズで死の直前にあつた 私を生かしてくださいました」



66歳、コンゴ民主共和国、
キンシャサ万民教会
パムパ・セラ・オメル聖徒

私はエイズのためいくらも生きられないと病院で診断されて、絶望と悲しみに落ちていました。叔母はイ・ジェロク先生の著書『死の上がり框で味わう永生』『十字架のこぼれ』『信仰の量り』を渡してくれました。本を読むと一

筋の希望が湧いてきました。

2014年10月、キンシャサ万民教会に出席して、イ・ジェロク先生を通して現れる神の力について知るようになりました。それ以後、先生とともにおられる神様により頼めば、私もいやされるという確信を持ちました。それで薬をやめて、各種の礼拝とダニエル徹夜祈禱会に参加したら、体に力が与えられるのが感じられました。

私は完全にいやされようと、GCN録画放送で「2015年万民夏のキャンプ」に参加して堂会長先生の祈りを受けました。その瞬間、聖霊の火が臨み、体全体が非常に熱くなりました。その後、脚のひどい痛みがなくなって、重かった体が軽くなったし、めまいもなくなって自由に動けるようになりました。

その後、私の体は目立って好転し、斑点と傷が全部消えて、以前の健康を取り戻すことができました。ハレルヤ！

主日大礼拝、主日夕方礼拝、金曜徹夜礼拝はソウルの万民中央教会の礼拝をNSS-6衛星で同時にささげています。

- ・イエス・キリスト飯田万民教会
〒395-0807 長野県飯田市鼎切石 3883-4
T) 0265-56-8286
<http://iidamanmin.to.cx/>
- ・名古屋万民教会
〒465-0014 名古屋市名東区上菅 1-916
T) 052-774-8874
- ・イエス・キリスト山形万民教会
〒999-3716 山形県東根市蟹沢 1486-4
T) 0237-43-0771

- ・イエス・キリスト別府万民教会
〒874-0924 大分県別府市餅ヶ浜町 4-41
T) 0977-23-8980
- ・イエス・キリスト大阪万民教会
〒591-8023 大阪府堺市北区中百舌鳥町5-775-15
T) 098-914-3027 FAX兼用
<http://www.osmanmin.com/>
- ・イエス・キリスト旭川万民教会
〒071-8144 北海道旭川市春光台4条 3丁目 11-23
T) 0166-53-0652

- ・イエス・キリスト東京田端万民教会
〒114-1102 東京都北区田端新町3丁目36-1 栄ビル2F
T) 03-3809-3326
<http://tabata.manmin.or.kr/>
- ・イエス・キリスト松本万民教会
〒399-0033 長野県松本市笹賀 4343
T) 0263-57-0003
- ・イエス・キリスト舞鶴万民教会
〒624-0913 京都府舞鶴市上安久 138
T) 0773-75-5656
<http://www.manmin.jp/>

- ・岡山万民教会
〒716-1321 岡山県高梁市有漢町有漢3206
T) 0866-57-9691
- ・イエス・キリスト東京万民教会
(東京万民宣教センター)
〒167-0051 東京都杉並区荻窪 2-29-13
T) 03-6915-1740
- ・イエス・キリスト沖縄万民教会
〒901-2212 沖縄県宜野湾市長田1-28-10 サンライフ米須301号
T) 098-988-9472